

## 就活日誌

就職先：自動車／半導体・電子・電気部品／その他電気・電子関連／精密機器／輸送機器

### 《就活スケジュール》

3年生9月 旅行会社でインターンシップ。活動内容はパソコン入力やポスティング等雑用ばかりでしたが、社内の雰囲気を知り、また社員の方に色々なお話を聞くことができました。

1月 エントリー開始。まだ何も分からず、興味が少しでもある会社にはとりあえずエントリーしていました。

1月後半 初めての合同説明会参加。留学しており帰国が年末だったため、就活スタートは出遅れ気味でした。  
就活するという実感はまだあまりなく、周りの学生の多さと気合にただ圧倒されました。焦りからモチベーションを上げることが出来た気がします。

2月 合同説明会に加えて企業説明会も増えてきて、7社程の会社説明会に参加しました。第一志望の業界以外自分のやりたいことがはっきりせず、多岐に渡る業界の説明会に参加していました。

その場で筆記試験の会社もあり、準備不足のためそこで不合格になる会社もありました。

又、エントリーを締め切る会社も出てきて、パソコンのチェックが欠かせませんでした。エントリーシートの提出も増えてきて、何社にも書きながら改善していきました。

この頃、大学の就活カウンセリングにも行って、自分の将来について相談しました。

3月 初めての面接。集団面接でした。同じ集団面接でも、雑談のようにラフな感じのものと、堅苦しい一問一答形式のもの等があり、毎回戸惑いました。頭が真っ白になってすぐに答えられないこともあり、準備の大切さを痛感しました。

グループディスカッションもこの頃初めて経験しました。これも会社によってやり方は異なり、ディベート形式のものやみんなで何かを企画するもの等がありました。グループディスカッションは自分の役割がつかみきれないまま終わってしまい、毎回反省会でした。これは最後まで克服できませんでした。

又、エントリーする際どうしても大手の企業に目がいってしまい、エントリーシートの特典で落ちてしまう会社も少なくありませんでした。

3月は週3回ペースで東京に行っていましたが、合間に友人に会ったり旅行に行ったり、息抜きをしながら続けました。

4月 4月も週3回くらい東京に行く生活でした。面接も途中まで行って落ちてしまうこともあり、精神的に追い詰められました。

周りにもちらほら内定をもらった人が出てきて、焦りだしたのも4月でした。落ち込んでとにかく行動と自分に言い聞かせて、説明会に参加しました。

4月後半、やっと内定を頂きました。第一希望というわけではありませんでしたが、雰囲気の良い会社で、結果をもらった時は本当に泣きそうでした。これで少し気が楽になりました。

5月 4月まで様々な業界を受けてがむしゃらに動いて来たのですが、5月に入ってもう一度自分のやりたいことについて、重要視するポイントについて考えました。そこで今まで第一志望だった業界を受けることをやめ、少し方向転換しました。

5月下旬にもうひとつ内定を頂きましたが、考えた結果辞退しました。

5月は就活よりもバイトをたくさんしていました。

6月 行ってみたいと思える会社を見つけ、説明会や面接など、この一社のものだけにしぼりました。秋採用もあるし、それ以外はここに落ちた時考えようと自分に言い聞かせつつの活動でした。なんとか最終面接を終え、7月初旬に内定を頂き、ここで長かった就活を終えました。

#### 《就活を振り返ってのポイント》

##### ・とにかく動くこと

最初は自分が何をやりたいのかもはっきりせず、考えることがいっぱいですが、考えてばかりではなく、興味を持った会社の説明会などに行ってみることが大切だと感じました。そのおかげで、今まで見向きもしなかったような業界や会社がとても面白そうだということに気づけたりしました。可能性を広げるためにも、とにかく動いてみることは大切だと思います。

- ・事前準備をきちんとすること

エントリーシートような自己アピール等についてはもちろん、自分の今までについて振り返り、つらかった体験や感動したことなど、一通りのことについて考えて準備しておくべきだと思います。説明会に行って、その場で予告無くエントリーシートを書く場合もあり、準備していなかった質問が多数あり、とても焦りました。また、その時に書いたエントリーシートを元に後日面接が行われたりするので、突っ込んで欲しいことを書かないといけません。前もって考えておけばよかったですと後悔しました。

S P I 等も、勉強しておけば合格できる所なので、ここで落ちてしまうのは勿体ないです。事前にある程度勉強しておく方が良いです。

- ・本命の前に練習すること

私の場合、就活を始めると、つい興味が強く本命度の高い会社や業界に目が行ってしまい、真っ先にそこにエントリーシートを送ってしまったりしましたが、本命の会社を受ける前に、何社か受けて、最後の方にとっておくほうが良いと痛感しました。エントリーシートも面接も、何社も受けていき、誰かに見てもらうにつれて簡潔で分かりやすいものになっていきます。十分練習を積んで自分で納得のいくものが出来てから本命の会社を受けるべきだと思います。会社によっては、採用活動を毎月行っていたりします。そういう場合は、焦らずに自分の納得のいくときに受けるのが良いと思います。

- ・自分のペースでやること

就活の進み具合や受ける会社の数などは人それぞれ大きく違います。周りの状況を気にして焦っても、自分の納得のいく結果にはならないと思います。自分は自分と割り切って、マイペースでじっくり考えながら行うことが大切だと思います。

- ・誰かと話すこと

就活が忙しくなってくると、人と会う機会が減ってしまうかもしれませんが、社会人の先輩や同学年の友人など、色々な人から話を聞くのが大切だと思います。息抜きになったり、自分の個性について再確認するためのアドバイスをもらったり、自分では見えなくなっていることに気づかせてもらえます。

就活は長くて辛いこともたくさんありますが、自分のペースで納得のいくまでやりきってください！応援してます◎